

大阪府 みどりの基金 事業報告書



みどりの風を感じる街、大阪へ。



大阪府 みどりの基金



大阪府みどりの基金

設立：昭和58年

基本方針：基金及びその収益金で、緑化の推進及び良好な自然環境の保全を図ることを目的としています

ごあいさつ

今年も「大阪府みどりの基金事業報告書」が完成しました。

みどりの基金にご寄附いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、いただいたご寄附を活用して事業を実施いたしました。本報告書では、基金事業を活用して緑化に取り組んでいただいた団体様の声や写真を中心に取りまとめています。皆様の事業所やご自宅の近くで緑化の取り組みが進んでいることを実感していただければと思います。

今後とも、「大阪府みどりの基金」への応援をよろしくお願いいたします。

令和4年11月
みどり推進室長 赤井 俊夫



認定こども園たちばな保育園（茨木市）／緑化樹配付事業

CONTENTS

■ みどりの基金を活用した事業	・・・ 2	■ 寄附者のご紹介	・・・ 7
■ 緑化樹の配付事業	・・・ 3	■ タイアップ事業のご紹介	・・・ 8
■ 良好な緑陰づくり支援事業	・・・ 5	■ その他の基金のご紹介	・・・ 12
■ みどりづくり活動助成事業 （あのとこのみどり）	・・・ 6	■ 「大阪府みどりの基金」への寄附	・・・ 13
		■ SDG s の取り組みについて	・・・ 14

みどりの基金を活用した事業

大阪のまちにみどりを増やすため、みどりの基金を活用して、いろいろな緑化事業を展開しています。

緑化樹の配付事業 P.3~4 に取材記事を掲載しています。

身近な“みどり”を増やすために、地域住民の方々が協働して行う地域緑化活動に対して、無償で樹木を配付し、地域と連携した市街地の緑化を推進しています。

【昭和 48 年度～令和 3 年度実績】

配付先 19,888 箇所 配付本数 296 万本



山中溪自治会（阪南市）



津堂地区（藤井寺市）

令和 3 年度配付実績 配付先 74 箇所 配付本数 1,900 本

セイヨウカナメモチ	260 本	サザンカ	53 本	イロハモミジ	145 本
ソメイヨシノ	171 本	キンモクセイ	51 本	ハナミズキ	112 本
ヤマザクラ	43 本	ヤマモモ	7 本	サルスベリ	58 本
ツゲ	7 本	コブシ	14 本	クチナシ	61 本
ユキヤナギ	37 本	ハクモクレン	25 本	シャリンバイ	44 本
カンツバキ	95 本	アオキ	58 本	ヒラドツツジ	177 本
テイカカズラ	16 本	サツキ	208 本	アジサイ	219 本
ツキヌキニンドウ	12 本	モッコウバラ	27 本		

良好な緑陰づくり支援事業 P.5 に取材記事を掲載しています。

みどり豊かな美しい街並みや、夏の暑さを和らげる涼しい木陰の形成を促進するため、接道部の高木植栽に取り組む民間事業者に対して、緑化整備にかかる植栽工事費の 1/2（上限 50 万円）を補助しています。

【令和元年度・令和 3 年度実績】

6 箇所に対して、計 1,849 千円を補助

みどりづくり活動助成事業 P.6 に取材記事を掲載しています。

地域の緑化を推進するため、地域住民や NPO 等の方々が協働で実施する樹木の植栽、幼稚園等の園庭の芝生化や花壇づくり等、地域の緑化活動を公募の上選定し、必要な経費の 1/2（上限 300 万円）を補助しています。

【平成 17 年度～令和 3 年度実績】

72 団体に対して、計 72,261 千円を補助



認定こども園春日丘幼稚園（枚方市）

「6年後、同窓会でまた会いましょう」

活動主体：認定こども園たちばな保育園

／場 所：認定こども園たちばな保育園園庭（茨木市）

たちばな保育園は茨木市の住宅街にある保育園です。平成30年の大阪府北部地震で前の園庭が使えなくなったのを契機に、周辺の住宅地を新たに園庭としました。新たな園地は元が住宅地ということもあり、みどりがなかったことから、子供たちにも普段から自然にふれ、自然の草花、木、生き物で遊んでほしいと思い、本事業を活用されました。



植樹は令和3年度の年長組の卒園を記念して、年長組と地元の方、保護者の方の総勢約120名で行いました。令和3年度の年長組のみなさんは入園以来、大阪府北部地震や新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、保育園の行事が中止になってきました。「少しでも園外での行事をやりたい」との思いがあったと保育園の方はおっしゃってられました。

「今回植えたハナミズキの下でまた同窓会ができればいいね、年長組のみんなが小学校を卒業する6年後にまた会おうね」と約束して卒園していったとのことでした。

卒園した先輩たちが植えた木は春から夏にかけて花が咲きました。子供たちから「棒だと思ってたのに花が咲いた！」と反応もあり、遊びの中から自然の不思議を学ぶ助けとなっています。



「“木を植える”という初めての体験」

活動主体：うらら幼稚園／場所：うらら幼稚園園庭（枚方市）

枚方市内にあるうらら幼稚園は、昭和45年の創立時から園を見守るサクラや松のほか、ザクロや柿、ビワ、ミカンなどの果樹もたくさん植えられています。今回、「さらに“みどり”を増やし、子どもたちにもっと触れてもらいたい」という園長先生の強い思いから、本事業を活用されました。



「子どもたちにとって、木というのは、当たり前で園庭や公園に“植わっている”もので“植える”という感覚はなかったと思います。今回、そんな“植える”という初めての体験を、年長組さんで楽しんで体験することが出来ました。子どもたちと一緒に、今回植えた木も大きく成長して行ってほしいです。」と先生はおっしゃっていました。これから、園を見守るサクラや松のように、大きく育ち、さらに緑あふれる園庭になるのが楽しみです。



「桜の下でお花見を楽しめる未来を目指して」

活動主体：津堂地区／場所：津堂八幡神社（藤井寺市）

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」のひとつ、「津堂城山古墳」の中に位置する「津堂八幡神社」は、古墳内に入れる珍しい神社として、地域の方はもちろん、市外からも多くの方が訪れる場所となっています。

津堂城山古墳には、100本以上の桜の木があり、毎年春には桜祭りが開催されるなど、地域の方々にとって桜の木は親しみのある木でした。しかし、近年では老朽や台風などによる倒木が増え、一面の桜景色に変化が生じています。

そこで、「もう一度桜を復活させて、地域みなさんに喜んでほしい。桜をいっぱい増やしていきたい。」という想いから、本事業を活用した植樹活動が実施されました。

木が大きく育ち、綺麗な花が咲くことをイメージしながら、みなさんで植樹されたとのことで、津堂区長さんは、「今回植えた桜が早く大きくなって、桜祭りの開催や、桜の下でお花見をするのが今から楽しみです」とおっしゃっていました。



「桜の名所「山中溪」を次世代に引き継ぐために」

活動主体：山中溪自治会／場所：わんぱく王国 他（阪南市）

山中溪は大阪府内でも指折りの桜の名所で知られている景勝です。桜の開花時期には約1000本の桜並木が一斉に咲き誇ります。

桜並木は、地元の山中溪自治会をはじめとした桜を愛する皆様により維持管理されています。自治会のメンバーも高齢化している中、メンバーで分担して草刈りや枯死枝の剪定、桜の樹勢を衰えさせる蔓や害虫やイノシシ対策を実施しています。



長年、山中溪の桜並木を見守ってきた山中溪自治会の皆さんによると、一部の桜は樹齢80年以上となり徐々に樹勢も衰えてきているとのことで、次世代に山中溪の桜を引き継いでいくため、毎年、植樹活動を実施しています。

今回は溪谷沿いだけでなく、近隣の家族連れにも人気の公園で、毎年、桜の開花時期に開催される「山中溪桜祭り」の会場となっている「わんぱく王国」にも植樹しました。

自治会長さんは、「今年はコロナウイルス感染防止のため、「山中溪桜祭り」は中止になったが、その代わりに開催した「葉桜祭り」に3000人も来てくれた。それくらい山中溪の桜と自然は近隣の人たちに愛されている。今後も、山中溪の桜は次世代に引き継いでいくため、1本でも2本でも桜を増やし、地域全体を巻き込んだ活動としていきたい。」とおっしゃっておられました。



「リースを作れるくらい、大きくなあれ！」

実施主体：学校法人 大阪城北学園／実施箇所：藤ヶ丘幼稚園（吹田市）

藤ヶ丘幼稚園は、吹田市内の閑静な住宅街にある教会に併設された幼稚園です。園のシンボルツリーとして植わっていた木の幹が、成長につれて空洞化し植え替えしなければならなくなったため、本事業を利用いただき、針葉樹6本が新たに植えられました。

園では、「子ども達に、花や緑、自然に触れてほしい」との思いから、他にも花や野菜、果樹を育てられており、植え替えの際は年長組さんが一緒に土の入れ替えをしたり、収穫した野菜は、感謝祭の材料などにも使われているそうです。植え替え前のシンボルツリーも、クリスマスを迎えるための“リース”や“アドベントクランツ”を作る材料の一部に使われていたそうで、「新しく植えた木はまだ小さくて使えませんが、早くリースづくりにも使えるように、頑張って大きく育てていきたい」とおっしゃっていました。



園の新たなシンボルツリー



早く大きくなってね!!



水やりの様子



手作りの“アドベントクランツ”

また今年で、幼稚園は創立72周年、幼稚園を生み出した教会は130周年になるそうで、「ちょうど130周年の記念植樹にもなり、とても嬉しく思っています」と喜んでくださっていました。

植栽した木が、子どもたちとともにこれから大きく育ち、園のシンボルツリーとなって“リース”や“アドベントクランツ”に使われる日が楽しみです。

あのとこのみどり — みどりづくり推進事業（活動助成） —

過去にみどりの基金事業を活用された方へ、みどりの成長や活用状況について取材しました。

「子どもたちが元気に遊ぶ芝生の園庭」

実施場所：認定こども園春日丘幼稚園（枚方市） 実施主体：春日丘幼稚園育友会（緑化面積：176㎡）

【事業名】平成26年度 みどりづくり推進事業（活動助成）

子どもたちに自然と触れ合ってほしいという思いから、幼稚園創立45周年を記念して園庭176㎡の芝生化をされました。園児や保護者から「芝張り作業が楽しかった。もう一度したい。」と当時、大好評でした。保護者の方が芝生の目地入れ、芝刈りや水遣りの方法も学び、芝生の管理をしていらっしゃいました。



当時、先生や園児の皆さんも芝張をお手伝い



保護者の皆さんによる芝張り後の目地入れ

8年後

【近況報告】（令和4年夏）

- 芝生は維持管理を欠かさず、現在でも良好な状態が保たれています。今でも、0歳児から5歳児まで一緒に芝生の上を走り回り、虫取りなどで元気に遊んでいるとのこと。
- 令和5年に春日丘幼稚園は創立55周年を迎え、春日丘幼稚園の芝生で育った元園児のみなさんや教職員などが一堂に会する予定となっていて、思い出深い芝生との再会も楽しみにされているとのこと。
- 今度も、引き続き芝生をしっかりと維持管理していきたいと意気込みを語られていました。



寄附者のご紹介

みどりの基金にご寄附いただき、ありがとうございます。改めてお礼申し上げます。
令和3年度にご寄附いただいた方々のお名前をご紹介します。（※公表承諾者のみ、五十音順）

個人

1名の方

法人（団体を含む）

株式会社青木松風庵 様
エコバシ株式会社（株式会社グリーンズコーポレーション）様
大阪厚生信用金庫 様
学校法人大阪電気通信大学 様
大阪府立大学生生活協同組合 様
近畿中高層不動産協会 様
株式会社セオリーファクトリー 様
株式会社タカミエンジ 様
トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社 様
株式会社日成アドバンス 様
不動産都市開発株式会社 様
公益財団法人 報知社会福祉事業団 様
山形開発工業株式会社 様
株式会社リアル 様

寄附金の推移（令和4年3月31日現在 基金残高3億9,289万6,058円）

年度	件数	寄附金
● 令和3年度	22件	7,490,670円
● 令和2年度	24件	7,692,217円
● 令和元年度	34件	10,011,756円
● 平成30年度	43件	9,671,973円
● 平成29年度	50件	11,142,197円

タイアップ事業のご紹介

タイアップ事業とは、「大阪府みどりの基金」の趣旨に賛同いただいた事業者様と大阪府とが互いに広報を行うことで、双方にとってPR効果が見込まれる協力事業です。

株式会社青木松風庵

対象商品販売額の一部をみどりの基金にご寄附をいただいております。

協力期間：平成21年1月から

寄附概要：対象商品販売額の一部を寄附

・みるく饅頭「月化粧」

(平成24年2月～)



エコバシ株式会社

割りばしの箸袋に広告を掲載した「環境（エコ）」に良い「ワリバシ」＝「エコバシ」を大学やコンビニに配布するサービスを提供されており、箸袋に掲載した広告料の一部をみどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：令和3年7月9日から8月下旬まで

寄附概要：音楽ライブイベント

「RUSHBALL2021」の告知箸袋
合計5万膳を20大学で配布し、
その広告料の1%を寄附。



大阪厚生信用金庫

大阪厚生信用金庫は、お客様、自治体、金庫職員が一体となって環境に取り組む活動「こうせいエコエコキャンペーン」等を通して、「持続可能な社会」の実現に努められています。

この一環として、毎年度末の定期預金預入残高に応じ、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成20年8月から

商 品：こうせいエコ定期わかば

寄附概要：毎年、3月末日の預入残高の0.02%
相当額を寄附



大阪電気通信大学

大阪電気通信大学内に設置された飲料水自動販売機の売上の一部を寄附いただく「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいております。

販売期間：平成22年12月1日から

販売場所：寝屋川キャンパスD号館とグラウンド
の間に設置された自動販売機(1台)

寄附概要：飲料1本につき10円をみどりの基金
(5円)と大阪ミュージアム基金(5円)に
寄附



タイアップ事業のご紹介

本事業収入等の全部又は一部について、大阪府みどりの基金へ寄附を行っていただいております。
令和3年度にタイアップいただいた事業者様をご紹介します。

大阪府立大学生協同組合

大阪府立大学内に設置された紙コップ自動販売機の売上の一部を寄附いただき、「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいております。

学内広報に際しては、学生クラブ「環境部エコ口助」の全面的なご協力をいただいております。

販売期間：平成22年9月21日から

販売場所：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス
文化部室前自動販売機(1台)

寄附概要：紙コップ飲料1杯につき10円を、みどりの基金(5円)と大阪ミュージアム基金(5円)に寄附



株式会社セオリーファクトリー

マンション開発・販売事業、土地活用事業、賃貸管理事業など不動産事業を広く展開されています。大阪にみどりを増やし、潤いのある街にするという、みどりの基金の目的にご賛同いただき、ご寄附をいただいております。

またホームページにおいて広報協力をいただいております。

協力期間：平成29年7月1日から

寄附概要：収益金の一部を寄附



株式会社タカミエンジ

省エネ化に伴う電気工事請負時に、削減されたCO₂量に応じてご寄附をいただいております。

またホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間：平成31年3月から

寄附概要：省エネ化に伴う電気工事請負時に、削減されたCO₂量に応じて寄附

エコ電ジャガーがエネルギーの無駄を見つけCO₂排出をカット！



トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社

トヨタ新大阪グループ6社(トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社、トヨタカローラ新大阪株式会社、ネットトヨタ新大阪株式会社、DUO新大阪株式会社、株式会社トヨタレンタリース新大阪、株式会社新大阪21)で、各店舗への募金箱の設置や社員の環境基金を活用して、みどりの基金にご寄附をいただいております。

協力期間：平成21年9月3日から

寄附概要：

- (1)「トヨタ新大阪グループ環境基金」を設置し、6社の社員から募金を募り、その全額を寄附
- (2)各店舗での募金箱の設置



タイアップ事業のご紹介

株式会社日成アドバンス

自社ブランドマンション「アドバンスシリーズ」の販売実績にあわせて、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成22年3月1日から
寄附概要：自社ブランドマンション「アドバンスシリーズ」の販売実績に対し、規定額を寄附



報知新聞社（公益財団法人報知社会福祉事業団） 大健康チャリティーウオーク

令和3年11月23日に中之島周辺を舞台に開催された「大健康チャリティーウオーク with 高知家」では、参加費の一部（ウオーキングマイレージ）及び会場内で募金の寄附をいただきました。

開催日時：令和3年11月23日
参加人数：約500人
協力内容：
・参加費の一部（ウオーキングマイレージ）
・会場での募金箱の設置
主催：報知新聞社



不動産都市開発株式会社

不動産買取再生事業、売買仲介業、賃貸仲介業、収益不動産事業、土地活用コンサルティング事業など不動産事業を広く展開されています。

大阪にみどりを増やし、潤いのある街にするという、みどりの基金の目的にご賛同いただき、ご寄附をいただいております。

またホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間：令和3年7月15日から
寄附概要：収益金の一部を寄附

CENTURY 21
不動産都市開発



山形開発工業株式会社

鉄筋事業を通じて、持続可能な緑あふれる未来社会づくりのために、積極的に技術開発をされています。鉄筋廃材（資源）をリサイクルした際の収益金の一部をご寄附いただきました。またホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間：令和元年5月8日から
寄附概要：鉄筋工事の鉄筋廃材（資源）をリサイクルした際の産業廃棄物業者からの収益金の一部を寄附



自然の力を 技術 でつなく
山形 YMG 山形開発工業株式会社

タイアップ事業のご紹介

株式会社リアル

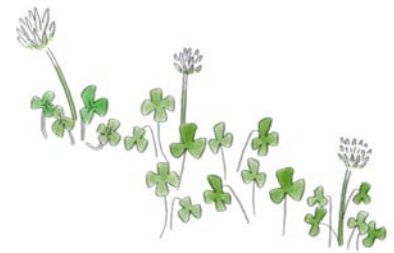
不動産の売買・仲介・管理など不動産事業を展開されています。

みどりを増やす地域の街づくりを応援する取組みとして、ご寄附をいただいております。

また、ホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間：令和3年10月1日から

寄附概要：収益金の一部を寄附



令和3年度も

あたたかいご協力を

ありがとうございました



大阪府みどりの基金へのタイアップをぜひご検討ください

対外的な告知を伴うタイアップ事業や募金活動・チャリティーイベントを実施していただく場合は、所定の手続きをお願いしております。ご検討の段階からお気軽にご相談ください。

※みどりの基金の名称やロゴマークの無断使用はご遠慮いただいております。

みどりの基金の名称やロゴマークを企業さまのホームページなどにご使用いただけます！



お手続きの流れ

1. 対象とする商品、サービス、ご協力の内容をご確認ください。
2. 告知の媒体、掲載内容をご確認ください。
3. 1、2のイメージが固まりましたら、下記担当までご連絡ください。
4. お打ち合わせの後、申請書をご提出いただきます。
5. みどりの基金の名称・ロゴマーク等の使用承認が完了するとタイアップ事業スタートです！

お問い合わせ先 大阪府 環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課
都市緑化・自然環境グループ 大阪府みどりの基金担当 電話：06-6210-9558（直通）

その他の基金のご紹介

大阪府みどりの基金は、「緑化の推進及び良好な自然環境の保全」を目的とし、皆様のご寄附を活用して、様々な取組みを展開しています。取組みごとに区分して、事業を実施しています。

生物多様性保全基金

自然環境の保全・野生生物の保護のため「生物多様性保全基金」を設置しています。

「生物多様性保全基金」は、府内における野生動植物の生息・生育環境の保全・再生・創出や、自然環境教育の推進、野生鳥獣の保護などに活用しています。

▶ 寄附金の推移（令和4年3月31日現在 基金残高 1,251万72円）

年度	件数	寄附金
● 令和3年度	3件	2,300,000円
● 令和2年度	1件	2,000,000円
● 令和元年度	1件	2,300,000円



共生の森づくり基金

堺第7-3区産業廃棄物処分場における自然環境の保全・再生活動のため、「共生の森づくり基金」を設置しています。

「共生の森づくり基金」は、堺第7-3区産業廃棄物処分場内の「共生の森づくり」において、府民、NPO、企業など多様な主体との協働による自然環境の創出に活用しています。

▶ 寄附金の推移（令和4年3月31日現在 基金残高 6,016万5,285円）

年度	件数	寄附金
● 令和3年度	2件	1,914,000円
● 令和2年度	2件	1,281,000円
● 令和元年度	3件	1,117,000円



木育基金

子どもの育成環境の向上や森林の大切さや理解を深めるなど、健全な森林を育成するために「木育基金」を設置しています。

「木育基金」は、幼稚園や保育園等において大阪府内産材を使った机・椅子、おもちゃ等の導入を推進する「木とふれあう木育推進事業」に活用しています。

▶ 寄附金の推移（令和4年3月31日現在 基金残高 712万1,728円）

年度	件数	寄附金
● 令和3年度	3件	3,537,585円
● 令和2年度	2件	2,842,791円
● 令和元年度	3件	3,744,903円



「大阪府みどりの基金」への寄附

皆様からいただいたご寄附は、大阪のまちにみどりを増やす取組みなどに活用させていただいております。街にうるおいや安らぎをもたらしてくれる“みどり”を増やすために、是非ご協力ください。

「大阪府みどりの基金」へのご寄附のお申込み方法は、下記のとおりです。

▶ インターネットからの申込方法

インターネットで下記の大阪府ホームページ「みどりの基金への協力」ページへアクセスいただき、

- (1)「クレジットカードで申し込む」
 - (2)「振込用紙の送付を申し込む」
- のいずれかをお選びいただけます。

■大阪府ホームページ「みどりの基金への協力／ご寄附の申込み」ページの URL

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/midori/kikin/kifu.html>

(1)「クレジットカード」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「クレジットカードで申し込む」のバナーをクリック。
- ・まず、メールアドレスをご登録いただき、「申請者 ID」を取得。
- ・申請者 ID が取得できましたら、この ID・パスワードで ID 認証いただいた上で、「お名前」「住所」「寄附金額」「(希望される)連絡方法」「クレジットカード情報」などを、画面に従い入力します。
- ・ご入力完了の後、ご希望いただいた「連絡方法」で、基金担当者より確認のご連絡をさせていただきます。確認ができましたら、お申込み完了とさせていただきます。

(2)「振込用紙」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「振込用紙の送付を申し込む」のバナーをクリック。
- ・「お名前」「住所」「連絡先」「寄附金額」「希望される振込用紙」などを、画面に従い入力します。
※振込用紙は、「金融機関」または「ゆうちょ銀行」のいずれかをお選びいただけます。
- ・ご入力完了の後、基金担当者より、確認のご連絡をさせていただきます。
確認ができましたら、ご希望のお振込用紙を送付いたしますので、お振込窓口にて手続きをお願いいたします。

寄附のメリット（税制上の優遇措置）

「大阪府みどりの基金」へご寄附いただいた場合、下記のような税の優遇措置を受けることができます。

(1) 個人のご寄附の場合

個人住民税及び所得税の寄附金控除が受けられます。
※ただし、原則、確定申告の手続きが必要です。

(2) 法人のご寄附の場合

寄附金相当額の全額を損金算入できます。



▶ 「大阪府みどりの基金」の寄附に関するお問い合わせ窓口

大阪府環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課 都市緑化・自然環境グループ

大阪府みどりの基金担当

<電話> 06-6210-9558 (直通)

<FAX> 06-6210-9551 ~タイアップ事業についても、お気軽にお問い合わせください~



大阪府環境農林水産部では、「豊かな環境と安全安心な食を育む持続可能な社会」の実現に向け、地球温暖化や限られた資源の循環的利用といった地球規模の環境問題から、大気や水質、森林などといった府民の皆さんの身近な生活環境や自然環境の保全、さらには農林水産業の振興や生鮮食品等の安定供給など、非常に多岐にわたる施策を行っており、その全てが「持続可能な開発目標（SDGs）」の推進に資するものです。



大阪府みどりの基金へのご寄附により、下記の目標達成に資することになります



SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは

2015年9月の国連サミットにおいて、全会一致で採択された国際目標です。

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標で、その下に、169のターゲット、232の指標が定められています。

SDGsは全ての国が取り組むべき課題であること、また、あらゆるステークホルダーが取り組むべき目標とされています。

国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」が2015年9月に策定されました。

本報告書は、SDGsに掲げる17のゴールのうち以下のゴールの達成に寄与するものです。



大阪府は「SDGs未来都市」として、SDGsの推進を図ってまいります。

大阪府みどりの基金

検索

 **大阪府 環境農林水産部みどり推進室みどり企画課**

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1丁目14-16 大阪府咲洲庁舎 22階

TEL 06 (6210) 9558 / FAX 06 (6210) 9551

メールアドレス midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/kikin/>

令和4年11月発行